

R5. 引き渡し訓練 教員反省

1. 前日までの準備について

- 担任によってやり方が違う。いざというときに困る。
- 当日、忘れてしまう保護者がいるので、何回かに分けてLINEを流す。

2. 当日、校庭に避難するまでの流れについて

- 昼休みのうちに、雑巾で拭いた外履きに履き替えておくと、スムーズかも。
- 廊下は2クラス4列で移動すべき。他クラスを待っているクラスがある。
- 校庭に出ても走っていないクラスがある。教員の意識のあり方。
- 並び方が違うクラスがあった。
- 健康観察票を使う必要はないのではないか。
- 担任は前を歩いて先導してよい？けがで動けなくなった生徒がいた場合、気づかずおいてきてしまうことになるのではないか。
- 上履きをとる子、持って外に向かいたい子がバッティングしてしまい、混雑した。一方通行にすべき。
- ピロティ付近で、学級の生徒がある程度出て並びのを待ってから校庭に向かう学級が多かったが、その必要はなくどんどん校庭に向かうべき。

3. 当日、引き渡しの流れについて

- 引き渡しカードに記入されていない人が来た場合の対応はどうするのか。
- 待たせている生徒たちの緊張感が足りていない。
- 親が自転車で子が徒歩の組が勘違いをして、子を裏門から出して親と子が正門で出会えていなかった。どのルートで帰るのか、さらなる周知を。
- 遅れて来る保護者が、引き渡し場所が分からずウロウロしていた。もう少し経路をはっきり分かりやすくするとよい。

4. その他について

- 時間はかかりそうだが、教職員の点呼も必要なのではないか。
- 引き渡しカードに、いつ、だれが、引き渡しをしたのかを記入できる欄があるとよい。
- イレギュラー訓練をする。
- 急用で不参加の家庭が、学校に連絡をしたが、直前の連絡で担任に伝わっていなかった。災害時の、家庭から連絡が来た際の職員間の対応を考えておかなければいけない。
- 急遽、引き渡しに来ない生徒を予定より早めに返したり、帽子を持ってこさせたりしたのはよかった。
- 日程もう少し詰められた。B日課にして、昼の時間も短くできたらよかった。

引き渡し訓練 反省用紙

気が付いた点があればご記入ください。

(例)・時間通り行ってよかった。(3年)

- ・起案の段階でランドセルの置く位置を指定する。(2年)
- ・一次避難所のやり方を紙媒体で出し統一させる。定期的を実施。(2年)
- ・クラス表示の位置を分かりやすくする。風が強い日は旗が見えない。(2年)
- ・中学生が来ても素早く帰ってもらうように声かけ。避難訓練のため。(2年)
- ・話は聞きにくいですが、最初の隊形のと時から横に広がった状態で待たせたい。(2年) (みつひま)
- ・初任者がいなかったり、出張が多かったりする水曜日を避ける。できる限り全員参加。(2年)(4年)(みつひま)
- ・引き渡し訓練の保護者の参加アンケートのデジタルでの活用がうまくいかない。紙媒体とデジタルの両方を活用できるといいのでは？(4年)
- ・アンケートから変更のあった保護者のデジタルでの連絡は見落とししてしまうことも。変更があった場合はTelか連絡帳での連絡が確実だと思う。(4年)
- ・引き渡し時、訓練時、の前後があいまいでした。統一したほうがよいのでは？(4年)
- ・職員分のヘルメットが足りない。支援員さん分もほしいです。(みひ)
- ・訓練なので暑くても職員はヘルメットを着用していたほうがよい。(みひ)
- ・時間通りにできたのが良かったです。(5年)

引き渡し訓練反省

1. 事前の準備について

- ・学年のカラーを事前に保護者に伝えておくとスムーズだった。旗を見ても、どこに迎えに行くか迷っている方が数名いた。
- ・旗が学年カラーではないので、保護者にとって分かりにくいかなと思いました。
- ・名簿について
 - ① ルームを利用するかどうかを明記した方がよい
 - ② 兄弟がいる場合下の学年に名前が移動していたので全員を把握するためにも名簿にはクラス全員の名前があった方がよい
 - ③ 名簿は teams で共有にして、職員が全員編集できるといいと思いました。
 - ④ 名簿は個別連絡や電話等など担任が作成・編集すると把握もできて良いと思いました。
 - ⑤ 名簿に引き渡し欄等があるとわかりやすいかもしれません。
 - ⑥ 上質紙などの固い紙で名簿を作ると、今後も使い続けることができるのかなと思います。
- ・引き渡し名簿の確認や作成が大変だったと思います。担任が連絡等できるので分担してください。

○保護者文書に、校庭の並び順を図示したものと旗の色について表記します。

○名簿について、ご心配ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。以下のようにします。

- ・提案資料に引き渡し名簿の作業計画を盛り込んで、いつまでに誰が何をするか明確にします。
- ・期限を決め、データを teams で共有し、作業できるようにします。
- ・規格を揃えて、全員分を掲載します。
- ・アンケートにルーム利用についての設問を入れ、当日の流れがわかるようにします。

2. 実施内容(第1次避難から校庭に避難することの流れについて)

- ・各クラス2mほど空けるとあったが十分に間隔をとれていなかった。座りなおす時間が短縮できるとよい。
- ・教師の行動を細かく知りたかった。予想で動く内容が多くあった。
例)防災頭巾は持っていくのか、3年の避難経路が全く変わっていた。
- ・提案資料に、集団下校の児童が移動するタイミングがなかったが、①兄弟がいる児童の移動②集団下校する児童の移動など、記載があるとよかった。
- ・実際の地震を想定しているなら、防災頭巾は必要だと思った。(一度持ち帰らせるか、で回収するなどして…)
- ・最初から間隔をあけて並んでもよいかと思った。マイクの聞こえる範囲があるかもしれないが…
- ・引き渡し前の下の兄弟関係の学年に移動させる時間が長かった。
「1年生に兄弟がいる人は移動して下さい。」と下の学年ごとに呼びかけたら、下の学年から全員そろっているか確認できるからわかりやすかったのではないかなと思う。